

当団体の趣旨と活動経緯

当「時代を刷新する会」は、昭和56年10月、初代会長岸信介元内閣総理大臣によって、設立された総務省所管の政治団体。各界・各分野にわたるシンクタンクであります。

その設立趣旨は、民主主義・自由主義体制を尊重しつつ、国の内外に山積する国家的課題を根本から検討しなおすことにより、時代を刷新し、精神を作興して、国家・民族に新しい活力を生み出すことを、目的としております。

構成メンバーは、上記の趣旨に賛同する有志とし、学者、専門家、国会議員関係、経済人、事業家、文化人、そして民間の有志多数が参加しております。

毎月の月例講話会で時宜に応じた講話を聞き、知識・親交を深めるとともに、内部に部会が8つ、委員会が5～6あって、政治・経済・教育・その他、各種の社会的問題について検討。これまで、政府へ137本に及ぶ要請書を提出しております。

どうか、各界で御活躍の諸氏におかれましては、当団体の趣旨を御理解下さいまして、御参加・ご協力を下さいますよう、よろしく御願ひ申し上げます。



創代会長
岸信介元総理大臣



2代会長
木村睦男元参院議長



3代会長
櫻内義雄元衆院議長



4代会長
塩川正十郎元財務相



5代会長代行
江口一雄元衆議院議員



6代会長代行
岸信夫衆議院議員

月例講話会



講師の話に聞き
入る参加者

当団体では、「民主主義・自由主義体制を尊重しつつ、憲法をはじめとする法体系、国会や内閣などの政治制度、あるいは経済、外交、教育のあり方などの諸問題を見直し、時代の刷新を目指す」ため、毎月1回、議員会館の会議室などにて、正午より共に昼食をとり、そのあと、月例講話会を開催しております。この月例講話会では、時宜に応じて、各分野の専門家・評論家をお招きし、国内外の諸問題について講話を聞き、意見交換を行って、知識と親睦を深めております。開催回数も、通算370回に及んでおります。

(月例会は、昼食費・講師料を合わせ、当日会費 3,000 円)



平成22年11月29日
星陵会館ホールにて開催
「我が国のあり方を考える
発表会・意見交換会」

最近の月例講話会の講題と講師

- 3月例会** AI（人工知能）時代の急速到来に、
法制度の整備を急げ！
新保史生慶応義塾大学総合政策学部教授
- 4月例会** 安倍内閣の「内憂外患」のゆくえ
今井激国際エコノミスト
- 5月例会** トランプ政策と米国の政治・経済・社会情況！
加瀬みきアメリカン・エンタープライズ研究所
客員研究員
- 6月例会** 脳と心臓を学び、健康寿命を伸ばしましょう！
小谷誠工学博士、東京電機大学元学長・同大学
名誉教授

各種の部会・委員会



当団体には、以下の部会・委員会があり、それぞれが、ほぼ毎月1回、議員会館の会議室などにて催しております。会議には、それぞれの分野の専門家が集まり、テーマを決め資料を提出し検討するほか、関係省庁の担当官や企業から関係者・発明者を招いてのレクチュアもあります。

政府へ提案すべきだと判断されたものは、政府宛要請書にまとめ、時の総理大臣・内閣官房長官、担当大臣へ、提出しております。

また、その成果を、政府、自治体や企業、研究所などに推奨し、わが国の発展・向上に貢献しております。

主たる部会・委員会の活動

- 教育部会** 保幼・小中高・大学・大学院の教育見直し
- 科学技術部会** 日本の生きる道は、科学技術立国なり
 - 新エネルギー委員会 新エネ・再生エネの徹底開発
 - 環境技術委員会 大気・水の浄化はじめ環境の向上
 - 発明検討委員会 新発明・新発見・技術向上の研究
- 経済部会** 日本経済活性化・国民生活充実を目指して
- 医療福祉部会** 国民の医療・福祉・育児・介護の対策
- 安全保障部会** 領空領海侵犯に対し、日本の安全検討
- 交通部会** 交通事故死傷者減少、各種交通安全の対策
- 伝統教育部会** 全国書道公募展の優秀者への賞状下附
- 国際親善部会** 書経の「万邦協和」活動

要請書の作成及び提出

当団体では、月例会、部会、委員会で調査研究した結果政府へ提言したほうがよいと判断した案件については、要請書の形式にまとめています。これらの要請書は時の内閣総理大臣や各大臣に提出してきており、かなりの成果を挙げています。

これまでに、通算137本を提出。

近年提出した要請書

〔平成24年5月10日提出〕

○諸外国に比べ著しい学力低下を阻止するため、保育・幼児・小・中・高・大学・大学院等、保育初め教育制度の抜本的改革を提唱する

〔平成22年4月30日提出〕

○当面する医療危機に対し、まず、早急に対処すべき医療提供体制についての要請

○わが国の少子化問題克服のための緊急提言

○大震災・大事故に当たり、迅速な人命救助・被災地復興支援のため、全国主要地に予め基地を設け、救援する具体策を提案する（平成18年2月22日にも提出）

〔平成21年6月1日提出〕

○わが国の集団的自衛権行使の態様につき、具体的事例を列記して、その正当性の論理を提供する

○周辺の核ミサイル保有諸国から防衛するため、核抑止力として「持ち込ませず」を撤去する政策に転じていただきたく要請

○教育・精神の荒廃、家庭・家族の崩壊を阻止・是正するため、民法家族法を改正し、「家庭の扶助」「親族の協力」を規定いただきたく

○平成16年提出の「海底資源探査船」要請が実現・就航したのを喜び、さらに、日本国で早急に複数隻建造を進めていただきたく要請

他3本

詳細は、当団体ホームページを御覧いただくか、事務局迄 お問い合わせ下さい。

入会のご案内

- 当団体の趣旨に賛同し、人格識見優れた方
- 政・財・官・学・民の指導者クラス、学者・研究家、技術者など専門家、ほか民間有志の方
- 下記の年会費を納入された方

一般会員 一口 10,000円

賛助会員 一口 50,000円

維持会員 一口 100,000円以上

ただし、会計年度が1月1日～12月31日ですので、7月以降に御入会の方は、上記の半額といたします。

入会金はいただきません。なお、年会費を数年度分まとめてお支払いいただいても結構です。

入会希望者は、下記の事務局に御連絡いただけますれば、入会申込書など、資料をお送り申し上げます。

なお、会合を議員会館等にて行うため、入会審査がありますことを、予めご承知おき下さいませよう。

時代を刷新する会 事務局

〒104-0028 中央区八重洲2-6-16 北村ビル3階

会長代行 岸 信夫

理事長 半田晴久 専務理事 清原淳平

Tel 03-3272-4320 Fax 03-3507-8587

<http://www.jidaisassin.jp>



国家的課題に、時代を先取りして取り組む
時代を刷新する会
岸信介元総理創立の政策シンクタンク